



平成 22 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 テレビ朝日
代 表 者 名 代表取締役社長 早 河 洋
(コード番号:9409 東証第 1 部)
問 合 せ 先 経理局長 森 岡 信 夫
(TEL 03-6406-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 30 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

通 期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	226,200	3,700	5,500	3,400
今 回 修 正 予 想 (B)	227,600	6,000	7,700	4,300
増 減 額 (B-A)	1,400	2,300	2,200	900
増 減 率	0.6%	62.2%	40.0%	26.5%
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月 期)	247,192	2,015	3,444	△1,716

2. 個別業績予想

通 期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	202,000	1,700	4,000	2,700
今 回 修 正 予 想 (B)	204,000	3,600	6,000	3,600
増 減 額 (B-A)	2,000	1,900	2,000	900
増 減 率	1.0%	111.8%	50.0%	33.3%
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月 期)	220,931	△1,527	705	△2,078

3. 業績修正の理由

日本経済は、徐々に落ち着きを取り戻しつつあるものの、雇用情勢の悪化や個人消費の低迷など、厳しい状況が続いております。当社グループの収入に大きな影響を及ぼすテレビ広告市場は、スポット収入に回復の兆しが見られるものの、タイム収入は、前年同期を下回る水準で推移しており、引き続き、大変厳しい状況となっております。

通期の見通しにつきましては、売上高は、音楽出版収入が当初見込みを下回っているものの、スポット収入が当初見込みを上回る水準で推移していることから、連結、個別ともに、前回発表の業績予想を上回る見通しです。また、収入増に伴い、営業利益、経常利益および当期純利益についても、連結、個別ともに前回予想を上回る見通しであります。

* 上記の予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は環境の変化により異なる結果となることがあります。

以 上